

みんなで守ろう！

ごみ出しのルール

1 ごみは収集日の朝 8 時までに集積場所へ出してください

- ・収集日以外の日、前日の夜、収集後には出さないでください。
カラスなどによりごみが散乱したり、放火の原因になります。
- ・朝 8 時以降（収集後）に出されたごみは、再度収集にはいきません。



2 正しい分別で出してください

- ・収集日以外のごみ、収集できないごみは絶対に出さないでください。
分別に困ったときは「島本町ごみ分別アプリ」をご利用いただくか、環境課もしくは清掃工場までお問い合わせください。
- ・ごみ袋は透明もしくは中身が確認できる半透明のものを使ってください。
- ・燃えるごみの袋は、必ず口を閉めてください。カラスや猫に荒らされる原因になります。

3 ごみ集積場所は利用者みんなでキレイにしましょう

- ・ごみ集積場所は、利用者みんなで管理しています。
利用者同士で協力し、掃除当番などを決めて、
みんなが気持ちよく利用できるようにしましょう。



4 決められた集積場所を利用してください

- ・決められた集積場所以外のごみ集積場所にごみを出されると、そのごみ集積場所の利用者に迷惑です。必ず決められたごみ集積場所に出してください。
※ 自分のごみ集積場所がわからない方は自治会やご近所の方にご相談ください。
ごみ集積場所は利用者によって管理されているため、個人がどの集積場所を利用されるか町が指定することはありません。

島本町ごみ分別アプリ 配信中

ごみに関する様々な情報をスマートフォンから簡単に確認できます！
ごみ収集日をお知らせする「アラート機能」や「ごみ分別辞典」がとっても便利！



アプリの
ダウンロード
方法



方法① 右の QR コードを読み取る。

方法② iOS は AppStore から、
Android は Play ストアから、
「島本 ごみ分別アプリ」で検索。

Android 用



iOS 用



※アプリのダウンロードは無料ですが、通信料はご利用者負担となります

みんなで減らそう！ カラス被害



ネット等をしっかり使う！

カラスネット等を使って、ごみを防御するのが最大の解決策です。町ではカラスネットを配布しています。配布を希望される場合は、環境課までご連絡ください。

カラスネットを使う際のポイント

- 1 ごみがちゃんと収まっているか？ ⇒ ネットが小さい場合は大きいものに変えましょう。
- 2 ネットに隙間はないか？ ⇒ ちいさな隙間でもカラスにとっては出入口です。
- 3 カラスがネットをめくれる場所はないか？
⇒ ネットの端はごみ袋の下に折り込むか、水入りペットボトルなどで重しをしてください

また、場所によってはカラスネット以外のものもお使いいただけます。ただし、条件がありますので、折りたたみ式ごみ収納枠や据置型ごみストッカーの利用を希望する場合は、環境課まで事前にご相談ください。

ごみ集積場所	カラスネット・ブルーシート	折りたたみ式ごみ収納枠	据置型ごみストッカー
道路上	○	×	×
専用のごみ置場 (戸建住宅等)	○	○	×
共同住宅の敷地内	○	○	○

生ごみは隠す！

カラスは目のいい生き物です。おいしそうなもの=生ごみを見つけると、その袋を狙ってカラスがやってきます。生ごみは、新聞紙に包んでから袋に入れるなど、カラスに見つからないようにしましょう。

なお「カラス対策には黄色いものがいい」という噂がありますが、色は特に関係ありません。カラスは紫外線が見えるのですが、紫外線を防ぐごみ袋を使ったところ、カラスが寄ってこなくなる効果がありました。そのごみ袋が黄色かったため広がった噂です。

重要なのはカラスに目をつけられないこと！

カラスは賢い鳥です。おいしいごみがあった場所は、カラスにおぼえられています。ネットをかけていても、その下においしいごみがあることを知っているので、ネットの隙間を探したり、めくったりしてごみを荒らします。

ネットの端をしっかり押さえるなどの対策を続け、ごみが食べられない状況が続けば、そのうち諦めるでしょうが、最初からしっかりとごみ集積場所を管理して、カラスに目を付けられないように心がけましょう。

【お問合せ】

ごみ集積場所、カラス対策等に関すること

島本町環境課

(☎ 962-2863)

大型ごみ・引っ越しごみ・持ち込みごみに関すること

島本町清掃工場

(☎ 961-7776)